

**一般財団法人・バッハの森**  
**2022年度事業報告書**  
(2022年4月～2023年3月)

**実施事業**

**1. 宗教音楽に関する教育と研究**

\*はリモート参加も可

**(1) コンサート**

- a 一般向け 1時間30分 × 2回  
バッハの森コンサート(6月)、クリスマスコンサート(12月)
- b 家族向け 1時間 × 2回  
夏休みの音楽会(7月)、クリスマスの音楽会(12月)

**(2) 公開講座**

- a コラル・カンタータ入門 1時間 × 15回  
コラルとカンタータの解説と、斉唱や鑑賞を通して学ぶバッハの音楽の神髄
- b 朝のオルガン音楽鑑賞会 1時間15分 × 3回  
J.S.バッハのオルガン曲集の解説と演奏(6月、11月)
- c 教会音楽セミナー 1時間30分 × 1回  
創立記念コンサートの代替プログラムとして行った公開セミナー(3月)
- d パイプオルガン体験プログラム  
講師の指導によるパイプオルガン体験(12月)

**(3) 研究会**

- a オルガン音楽研究会 1時間30分 × 12回  
J.S. バッハのオルガン曲を学ぶ
- b オルガン・クラブ 1時間30分 × 12回  
オルガン・クラヴィコード・レッスン&クリニック受講生の自主研究会
- \*c 歴史書・聖書入門 1時間15分 × 32回  
聖書を講読し、宗教音楽の源泉であるキリスト教文化を学ぶ
- d クワイア(混声合唱) 2時間45分 × 34回  
主としてJ.S. バッハの合唱曲を学び、上記一般向けコンサートで演奏
- e バロック・アンサンブル(声楽、器楽アンサンブル) 15回  
家族向け音楽会で演奏
- f ハンドベルクワイア 13回  
コンサート、家族向け音楽会で演奏
- g バッハの森リンガーズ 1時間30分 × 12回  
子どもと大人のためのハンドベルクラブ、家族向け音楽会で演奏

**(4) 音楽教室**

- a 声楽教室 1回60分 × 3回
- \*b クラヴィコード・オルガン 1回30分 × 2回
- c チェンバロ教室 1回60分 × 1回

**(5) 教育活動の準備**

- ・上記(1)～(4)の教育活動と研究活動に必要な資料、楽譜の作成

**(6) 図書・楽譜・資料の収集**

- ・上記(1)～(4)の教育活動と研究活動に必要な資料、楽譜、図書の収集

**(7) 活動報告、その他**

- ・年間4回発行・配布する『バッハの森通信』とホームページ、フェイスブックにより情報を公開、活動を報告
- ・今年度は広報メンバーが発足し、バッハの森の写真や演奏会案内、「クワイア日記」リンガーズの様子などをフェイスブックやツイッターで発信

## 2. 収益事業

- (1) ゲストハウスと管理棟の賃貸
- (2) 会員による施設（奏楽堂を含む）の利用
  - ・ナカルリコーダー教室（5月）
  - ・「バロック音楽の花束」（10月）

## 3. 法人の維持管理に関する活動

### (1) 法人の維持管理

- ・理事会の開催 事業報告、決算報告（6月）、事業計画、予算（3月）
- ・評議員会の開催 事業報告、決算報告、理事と監事の選任（6月）

### (2) 建物の維持（外壁塗装、修繕、メンテナンスなど）と植栽整備

- ・部分的な外壁塗装→（4月）（3月）
- ・修繕箇所の点検→貸家ベランダ工事（6月）、シロアリ補修（9月）
- ・駐車場植栽・高木の剪定→（6月）（3月）

### (3) 楽器の維持管理、扱いについて

- ・アーレントオルガンの維持管理→通常の調律 ポリムニア 2回
- ・イタリアオルガンの維持管理
- ・チェンバロの維持管理 →調律 ギタルラ社 1回
- ・クラヴィコードの交換 →楽器交換 手数料は宮本とも子氏の寄付
- ・リードオルガンの修復 →日比野氏 費用は石田友雄氏の寄付
- ・ハンドベルの維持管理

### (4) 建物の安全に関する事項

- ・セミナーホール床暖房の配管撤去→保留
- ・火災報知器システムの見直し →評議員会時（6月）
- ・灯油タンクの交換 →保留
- ・駐車場の整備 →鈴木造園 費用は石田友雄氏の寄付（4月）